

{ 昭和34年7月20日 } (毎月10日発行)
第3種郵便物認可

広報

かわにし

昭和53年 5/10 No.237

人口の動き

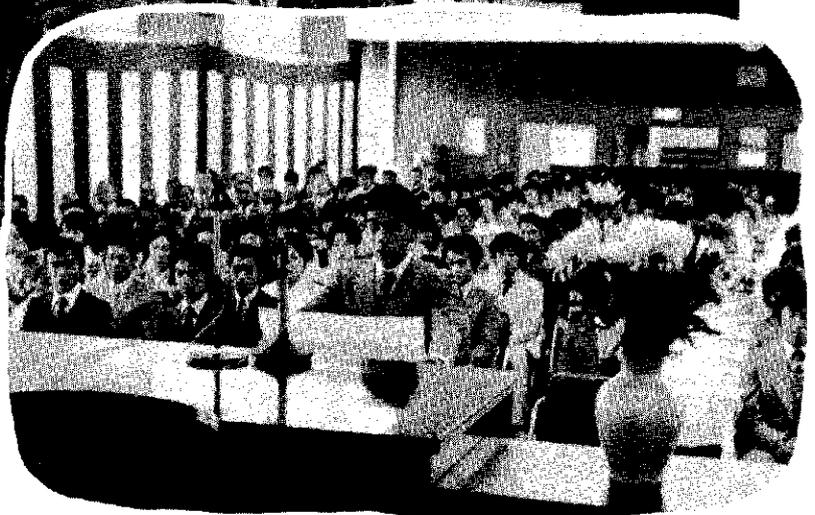
— 5月1日現在—
男 5,114 (-13)
女 5,172 (-7)
計 10,286 (-20)
世帯数 2,349 (+4)
()内は前月比較

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室広報係 定価 1部5円 印刷 白南風社



9年ぶり 春の成人式

美しい装い、はつらつと希望に満ちた
顔、顔、顔……
去る3日、総合センターでは9年ぶり
に、春の成人式が行われました。ことし
成人を迎えた人は、町内で225名、この
うち122名が出席し、大勢の人たちから
の祝福とかけあいを受けていました。



5月の休日救急医

14日	十日町病院	7-5566
21日	至誠堂医院	2-3276
28日	池田医院	2-2581

心配ごと相談日

5/17 克雪センター 5/24・5/31 総合センター

6/7 上野連絡所 6/14 橋出張所

順調に進む造林事業 ことしは45haを植林



▲植林と林道開発を併行しながら.....

植林はなぜ必要?

- ◎ 森林は水源を守ります。
- ◎ 空気をきれいにし、暴風を防ぎます。
- ◎ 洪水や土砂くずれを防ぎます。
- ◎ 木材・木製品となって私たちの生活に欠かせることができません。

これらを称して「国土の保全」といっていますが、経済的にも大きな恵みとなるのが植林です。

実現するためには、公有林・私有林の別なく、造林をする必要に迫られてきました。

そこで、皆さんが所有する土地についても、希望さえあれば、町の手によって、ドンドン開発をしたいという計画が練られています。その方法は次のとおりです。

小面積も歓迎

町が行う植林.....といっても土地はあくまでも所有者である皆さんのものです。

忙しい皆さんにかわって、町の作業班が機械を使い、植林、保育、施肥などの作業を行います。面積は小さくても、希望が多ければ大きなものになりますので心配はいりません。

植林可能地を所有していましたが、是非一度林業係まで照会してみてください。

費用・収益は?

皆さんの土地を借りての植林ですが、所有者に植林費用等の負担

皆さんの土地に

植えるのは町の手で

収益は 分収方式

今月は、町の重点事業である造林、あわせて、開発が進む西部地区にスポットをあててみました。

備が進められています。

雪消えとともに、造林事業が再開しました。ことしの予定は、林分改良、町行造林事業の二つでおよそ四十五ヘクタールの植林、緑豊かな町づくりは、計画どおり順調に進められています。一方、西部地区の農業の近代化も着々と準備が進められています。

町が大規模な植林事業に着手したのは、去る五十年前からです。それ以前のものも含め、町内にはこれまでにおよそ六百十ヘクタールの植林が完了しました。そして今後昭和六十八年を最終目標に、七百二十一ヘクタールを植え付けの計画で進んでいます。

ところで、今まで行ってきた植林は、比較的面積の大きい部落有林等を中心に開発してきました。もちろん、今後もこの線はくずれませんが、それには、おのずから限度もあります。

町内のすみずみまで、緑一色に包みたいという町の遠大な計画を

町が行う植林.....といっても土地はあくまでも所有者である皆さんのものです。

忙しい皆さんにかわって、町の作業班が機械を使い、植林、保育、施肥などの作業を行います。面積は小さくても、希望が多ければ大きなものになりますので心配はいりません。

植林可能地を所有していましたが、是非一度林業係まで照会してみてください。

費用・収益は?

皆さんの土地を借りての植林ですが、所有者に植林費用等の負担



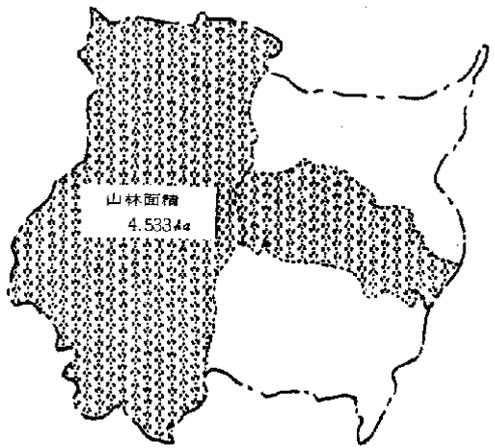
▲雪消えとともに始まった地ごしらえ作業

緑の羽根 122,286円の成果

先月行った「緑の羽根」共同募金には、122,286円が寄せられました。これは目標69,000円に対し177%という大きな達成率です。このお金は、12,229円を川西中学へ協力賞としてお返しするほか県へ納入し、後日還付を受けて、公共施設の緑化に役立てられることになっていきます。ご協力大変ありがとうございました。

町内の山林面積は

町内の山林・原野面積は仙田・上野地区の面積に匹敵 町総面積 7,416.4a



町内には、どれくらい山林面積があるかわかりますか?

現在、町の総面積は七千四百六十ヘクタール、このうち、ほぼ六パーセントにあたる四千五百三十三ヘクタールが、山林・原野でしめられているのです。

この面積は、ほぼ上野・仙田両地区を寄せた面積に匹敵します。この中には、原野やガケ地、すでに立派な森林となっている所がありますので、それらを除くと、造林できる面積はおよそ千三百三十一ヘクタールとなります。

これだけの面積を、昭和六十八年までに全部完了しようという計画なのです。

西部地区

農業振興に力点

「新農構認可に多くの期待」

西部地区の農業の近代化は、ほ場整備にはじまり、かん排事業、二次構と、予定どおりの進展をみえています。

ことしは、これらの補完事業として一トンバック出荷施設(千手)、もみがらたい肥化施設(上野)、養豚団地ふん尿処理増強施設といったものが、ほぼ七千万円で実施される見通しです。

ところで、これまでとかくおくれがちであった西部地区についても、東部地区との開発とからめながら、近代化事業が今さかんに検討されています。

町全域の開発こそ、均衡ある町の発展が望めるわけで、町の方針はもとより地区の方々の強い要望でもありました。

開発計画の中で、最も注目されているものは「新農業構造改善事業」といわれるものです。今のところ、事業を認可してもらえるかどうか、はつきりしませんが、この事業では、○ほ



▲赤岩地区で進むほ場整備 (通称びわ島地内)

場整備、○近代化機械施設などが大小とりまげて実施できるといわれています。

赤岩 地域農政特対

ことしは完成見込み

前述の事業の先導的な事業として、西部地区ではことし、次の事業が計画されています。

○地域農政特別対策事業
この事業は、推進活動と整備事業とがあり、推進活動を通じて前記の新農構を迎える方向が確認さ

れており、西部地区の立地条件に適したものだといわれています。現在、各部落では、事業の希望を取りまとめ中ですが、それぞれ真剣に取り組んでいます。事業実施の段階に入りま

れたわけです。

なお、整備事業は、赤谷・岩瀬部落で昨年から行われている事業で、ほ場整備、近代化機械施設の導入です。

ほ場整備は三か所で十一・三ヘクタール、トラクター・コンバイン・乾燥機など一連の機械施設が今年度は完備の予定、総事業費は一億九百六十万円に及びます。

○特産営農団地育成事業

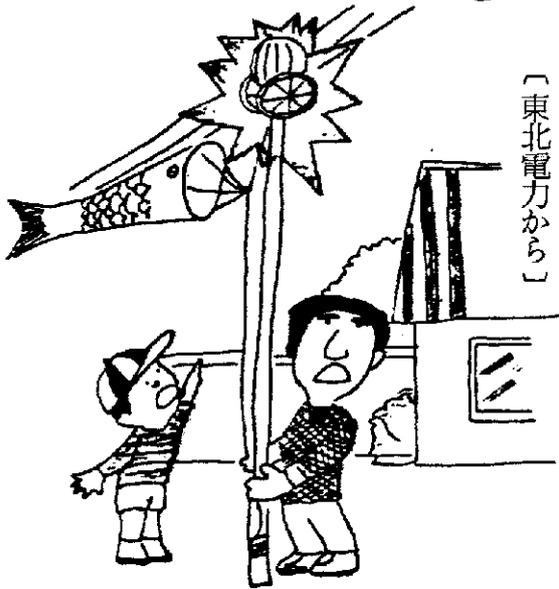
鯉のぼりは 電線にご注意

ことしも、鯉のぼりの季節になりました。

先月十九日、お隣の長野県伊那市内で、鯉のぼりのポールをたてようとして、あやまって電線にふれ感電死亡という、いたましい事故が発生しました。

ポールをたてる際には、電線から十分はなしてたてましょう。

東北電力(株) 十日町営業所 (〇二五七五)二一三二〇七



〔東北電力から〕

知事選の結果

投票率は 八一・二八%

先月二十三日に行われた県知事選挙の当町の結果は、次のとおりでした。

○当日の有権者数
男 三五四三人
女 三七七一人
計 七三一人

○投票者数
男 二八二五人
女 三一二〇人
計 五九四五人

○投票率
男 八二・九%
女 八八・二%
計 八二・二八%

業たはこ振興対策事業で、ことし来年の継続事業です。内容は、トラクター・動力噴霧機・たばこ編機などのほか、乾燥岩・小脇の生産組合を包含し、と施設などが建てられるもの。事業費総額は二千六百二十万円で、ことしにしています。

○投票総数のうち
有効投票 五八八〇票
無効投票 六五票

○候補者別得票数
君 健男 四、二六票
額村としお 一、七五四票

○寛の投票率は、前回の知事選を二パーセント上回るものでした。欲をいえば、もうひと押し、と願いたいところですが、全体の投票率は六〇・二五パーセントとふるわず、八〇パーセントを超えた所は、わずか十五市町村という結果でした。

国民年金の「現況届」はお早めに

国民年金(拠出制の障害、母子・準母子・遺児・か嫡年金)を受けている人は、これまでどおり年金を受けるために、「国民年金受給者現況届」(現況届)を、毎年五月に町役場の国民年金係へ提出しなければなりません。

現況届とは、受給権者とその加給対象者の生存及び生計維持関係の確認を行い、今年度の年金支払いを決める重要な届けです。

もし、この現況届が期限の五月三十一日まで提出されない、と社会保険事務所では年金を引き続いて支払ってよいかどうかの判断がつかないため、現況届が提出されるまでの間、年金の支払いを一時差し止めることとなります。

このほか、障害年金受給権者や他の年金の加給対象者で社会保険事務所から診断書の再提出を求められた人は、診断書もあわせて提出していただくこととなります。

なお、診断書は、五月一日から五月三十一日までの期間に作成されたものでなければなりませんから、早めに医師を訪れ、診断書を作成してもらいましょう。

不明な点は、役場年金係までどうぞ。

皆さんの年金で

立派に完成しました

……室島簡易水道……

昨年六月から工事を進めてきた室島地区の簡易水道施設が、この三月ですべての工事を完了しました。

町では、毎年各所に水道施設を整備していますが、これらの財源は、いずれも、国からの補助金（四〇パーセント）と、皆さんの国民年金積立金の還元融資（四五パーセント）を受けて建設されているものです。

国民年金の積立金還元融資というのは、皆さんが納める年金の保険料を、町が起債（借金）の一部として借り受けることをいいます。

簡易水道の建設以外にも、体育館の建設、歯科診療所の整備など、広い範囲にわたり、この還元融資が役立っているのです。

皆さんの老後の保障とともに、町事業にも大きく役立っていることをご理解ください。



特別教育相談所の開設

センターで…毎月二・四土曜日

あしたは学校へ行く、といながら、朝になるとどうしても行けなくなってしまう子ども。

親に反抗し、口をきかなくなり親の目をさける行動やおちつきがない子ども。両親や先生方も「どうしてそうなるんだらう。」「どんな治療をすればよいのだらうか。」「と苦しみ、悩みのタネになる場合があります。

このほど、町社会教育課では、こうした教育上の悩みをお持ちの方を対象に、特別教育相談所を設けることになりました。

今のところ、この相談日は、毎月の第二・第四土曜日で、時間は午後一時から三時までです。

また、皆さんの相談相手として

は、高倉小学校教頭の養利保通先生にお願いしております。

学校をいやがり、長期欠席をするとか、学級で不適応な状態を起るとか、お問い合わせ、申込みは総合センター社会教育課です。（電八二一三〇八・有二五八七）

お問い合せ、申込みは総合センター社会教育課です。（電八二一三〇八・有二五八七）

お気軽にご相談ください。

なお、来談される場合は、あらかじめ電話で予約してください。

お問い合せ、申込みは総合センター社会教育課です。（電八二一三〇八・有二五八七）

浄化槽ご利用の皆さんへ！！

し尿浄化槽は、維持管理が法律や条例で義務づけられています。

し尿浄化槽には維持管理と清掃が必要です。これをおこたると汚水の流出、悪臭やハエ・カの発生原因となり、付近の人たちに大変迷惑をかけることとなります。

これらを防ぐために、専門の技術者に維持管理や清掃をおまかせください。

申込みは 川西町清掃社まで
(電 8-3155・有 3213)

なお、不明な点は、役場健康管理室 (電 8-3111・有 2133) までどうぞ。

小脇部落の — 今 日 昔 日 —

▲川西町の極西、松代町との境界を分けるように「小脇部落」があります。

松之山付近を源流とする淡海川が、町内ではいち早く通過する所、すりはちの底状の所に、今は二十四戸の家屋が静かなたたずまいをみせています。

その昔、といっても、川西町誕生の少し前ですが、ここでは部落再編の喜びにわきました。

昭和三十一年四月、それまで松代村の区域であった荒瀬部落が、仙田村小脇部落に編入されたのです。当時荒瀬は七戸、小脇は二十七戸、あわせて三十四戸の共同体の誕生でした。

小脇と荒瀬は、ほんの田んぼ一枚でへだてられた距離にありました。呼ばは答えられるほどの近くでありながら、どうして松代村と仙田村に分離されていたのでしょうか。といってもそこまで歴史をたどる余裕はありません。

ただ、昭和二十八年までは、松代村の片桐山、滝沢、葦島であった部落を統合し、荒瀬部落が生まれたのです。

松代村片桐山、滝沢、葦島；小脇……川西町小脇、と愛選をしたのがこの部落。

▲それでは当時この人たちの交流はどんなだったのでしょうか。

以下、青木利栄さんの話です。「行政区域は異っても、隣近所のつき合いは、ごくふつうのもの、おこしん様やお祭りなどはともにぎやかにやりました。荒瀬の子どもは、当時の小脇小学校に委託という形で入れてもらっていましたが、お正月の鳥追いでは、きまって両部落の子どもたちはけんかをしたものです。小脇に合併するときには土地問題で松代側の人たちの反対もありましたが、仙田村・川西町に入って、本当によかったと感じています。」……と。

▲ご存知の人もおありでしょうが、この荒瀬には大正七年に発電所が建設されました。中子発電所といって、それは当時の部落には革命的なできごとだったのです。そのおかげで、荒瀬部落は、大正十二年には、他地区に先がけて、電灯を灯すことができましたのです。

各戸一〇シヨク程度の電球ですが、まもなく、仙田村、松代村、高柳村、と広範にこの発電所から送電したといえます。

残念ながら、昭和三十六年の洪水の欠損に



▲手前左右の家が真中の田んぼをへだてて小脇と荒瀬部落に分かれていた。

くまのこ

善意をありがとう 社会福祉協議会 に二件

高原田の高橋タツさんから、亡
くなられた夫一郎さんに寄せられ

「ガン」とは、ひと口にいえ
ばたちの悪いはれものです。
普通の「おでき」とちがう点
をみてみますと、

1. からだにある正常な細胞が、
突然に変わってしまったもの
であること。

原因はいろいろ考えられてい
ますが、はっきり決められず
そのため予防も困難です。

2. 突然変異を起こし
た細胞、つまり「
ガン細胞」は周囲

子宮ガン検診を 受けましょう

この間に子宮ガンは早くみつける
方法が確立されており、第一期
症状の人で八〇パーセント、第
二期症状では六三パーセントの
人が治ったという報告がありま
す。

3. ガン細胞は、近く
のリンパ腺に入っ
て増殖するため、
リンパ腺が硬くは
れます。次にここ
を中継点として、
血液といっしょに
体内をまわり、い
たるるところに出店
どうぞ。

来月二十二・三日には、
検診車が来ます(場所等は
後日お知らせします。)の
で、この機会をのがさず
に

た皆さんのご厚意に対し、感謝の
意をこめて十万円を。

上野の今藤清さんから、亡くな
られた父留平さんに寄せられた皆
さんのご厚意に対し、感謝の意を
こめて十万円を、それぞれ社会福
祉にご寄付いただきました。

以上が「ガン」の性質です。
ガンは治りにくい恐ろしい病気
と思われ方も多いところですが、
必ずしもそうではありません。
ガンは、早いうちに発見す
れば恐れることはないのです。

6/15~6/25に 事業所統計調査

六月十五日から二十五日まで、
事業所統計調査が行われます。
調査員が伺いましたら、よろし
くご協力をお願いします。

戸籍の窓から

たかさごーご円満に

- ◎新郎 滋野 幸男 野口
- ◎新婦 外谷 静子 長野から
- ◎新郎 五十嵐文治 野口
- ◎新婦 小林美知子 新町新田から
- ◎新郎 小林 鏡二 中仙田
- ◎新婦 小林イツ子 中仙田から
- ◎新郎 南雲 洋一 中仙田
- ◎新婦 阿部 敬子 十日町から
- ◎新郎 蔵品 保夫 霜条
- ◎新婦 村山 幸代 中里から
- ◎新郎 金山 直樹 霜条
- ◎新婦 南雲喜代子 田中町から
- ◎新郎 戸田 金松 新町新田
- ◎新婦 大熊キクエ 十日町から

- ◎新郎 高橋 雅志 室島
- ◎新婦 萩原 君枝 東京から
- ◎新郎 押木 哲 元町
- ◎新婦 庭野紀枝子 十日町から
- ◎新郎 小柳 茂樹 元町
- ◎新婦 池田智恵子 十日町から
- ◎新郎 水落 徳幸 仁田
- ◎新婦 山口キミ子 木落から
- ◎新郎 佐藤 章 高原田
- ◎新婦 藤田 初枝 十日町から
- ◎新郎 永井 修 木落
- ◎新婦 大島美恵子 十日町から
- ◎新郎 井上 吉一 神社町
- ◎新婦 安徳美智代 福岡から
- ◎新郎 高橋 一 三領
- ◎新婦 上村トシ子 十日町から
- ◎新郎 星名 英一 上野
- ◎新婦 西沢 ムツ 小千谷から

うが声ーおすこやかに

- ◎新郎 田口 正孝 秀正 二男 木落
- ◎新婦 高橋 祐子 泰一 長女 霜条
- ◎新郎 星名 康宏 一好 長男 伊友
- ◎新婦 登坂 秀幸 行富 長男 赤谷
- ◎新郎 小林 純子 世 長女 木島
- ◎新婦 関口千亜紀 直平 二女 柴町
- ◎新郎 誤・田村雅寿美 基 長男 山野田
- ◎新婦 正・田村雅寿美 基 長女 山野田
- ◎新郎 誤・富井 務 正行 長男 上野
- ◎新婦 正・富井 努 正行 長男 上野
- ◎新郎 誤・渡邊 智和 登 長男 元町
- ◎新婦 正・渡邊 智和 秀夫 長男 元町

訂正とおわび

前号のこの欄において、次の誤
りがありました。
関係者の皆さんに、大変ご迷惑
をおかけいたしましたことを深く
おわびし、訂正いたします。

- ◎新郎 高橋 雅志 室島
- ◎新婦 萩原 君枝 東京から
- ◎新郎 押木 哲 元町
- ◎新婦 庭野紀枝子 十日町から
- ◎新郎 小柳 茂樹 元町
- ◎新婦 池田智恵子 十日町から
- ◎新郎 水落 徳幸 仁田
- ◎新婦 山口キミ子 木落から
- ◎新郎 佐藤 章 高原田
- ◎新婦 藤田 初枝 十日町から
- ◎新郎 永井 修 木落
- ◎新婦 大島美恵子 十日町から
- ◎新郎 井上 吉一 神社町
- ◎新婦 安徳美智代 福岡から
- ◎新郎 高橋 一 三領
- ◎新婦 上村トシ子 十日町から
- ◎新郎 星名 英一 上野
- ◎新婦 西沢 ムツ 小千谷から

今日22日まで 交通事故防止 緊急対策月間

新潟県内の交通事故は、昨年
同期より大幅な増をみえています。
ことに、ゴールデンウィーク
及びその前後には、事故が激増
しているため、県下全域に4月
20日から5月20日まで、交通事
故防止緊急対策月間とし、事故
撲滅を進めています。
飲酒・無謀運転などは絶対に
慎みましょう。

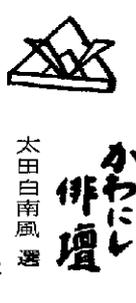
4月の交通事故発生件数

件数	2	(3)	累計	8	(3)
傷者	2	(6)		11	(6)
死者	0	(0)		0	(0)
酒よ	0	(0)		0	(0)
酒気おび	2	(2)		2	(9)

()内は前年件数

昇天ーごめい福を祈る

高橋 一郎 高原田 四七
古澤 州司 上野 六六
山田 喜雄 仁田 七四
大井 龍吉 寺尾 七五
田村 マツ 上野 七八



中屋敷 山賀 芹子
太田白南風 遷
◎おおらかに故郷の山笑うなり
◎衣かえて女心の一日かな
(上京二句)

神宮の森に雉とぶ浅き春
春浅き馬場をめぐれる五六人
残雪に木立の影の伸びてあり
つつましく母と二人の更衣
三領 たかし

行く春や就職近き日を惜しむ
何となく人の恋わるる春の宵
去年より二十日遅しと田解く
花辛夷苗代作り今盛り
大野焼一村煙りなびきたる
遠足のよき日となりし五月晴

髪をすく祖母の背丸し春の風
夕卓の初山菜の一談談
百姓の日本にあわす夕餉かな
独活小さし古草をかけ探らておく
赤谷 高橋 笑子

遠嶺の残雪白き畦を塗る
囀りや八節峠にバス停る
囀りの山の湯宿を訪ねけり
枝々に囀り合いて明けにけり
松風園 南雲 文室

瀬戸の山櫻の緑日々濃く
光ふるごとく明けゆく春日かな
尻出したちまき多しと皆笑う
ひまのなき蛙百姓や春暮るる
赤谷 高橋 幸心

「評」
春の山の風情を「山笑う」といふ。
芹子さんの句はおおらかにという
上五でふるさとの絵てを表現した。